



HIROSAKI  
UNIVERSITY

# 弘前大学医学部心理支援科学科

SCHOOL OF CLINICAL PSYCHOLOGICAL SCIENCE



# 大学院保健学研究科心理支援科学専攻

GRADUATE SCHOOL OF CLINICAL PSYCHOLOGICAL SCIENCE



2025



# 東北・北海道の国立大学では初開設となる 心理支援職養成課程が医学部に設置される意義

「心理学の過去は長いが歴史は短い」という言葉があります。「心とは何か」という問いは古代ギリシャの時代から多くの哲学者によって深められてきました。一方、心理学が学問として哲学から独立したのは、1879年にドイツのライプチヒ大学の哲学教授であったヴントが心理学実験室を開設したことになります。古代から多くの哲学者が思索により見出してきた心の仕組みを、近代になり発展した自然科学の手法を取り入れて明らかにしようというのが心理学です。その応用として、人の心の仕組みを理解し支援に活かす実践も行われるようになり心理学は発展してきました。

弘前大学医学部心理支援科学科は、心理学に関する知識及び技術を持つ専門家である公認心理師の養成を目的としています。公認心理師を養成する学科が医学部に設置されているのはわずか2校しかありません。このように全国的に珍しい心理支援科学科の魅力を3つ紹介したいと思います。

1つ目は、医学部に設置されていることにより、医療系の科目が豊富に開講されていることです。学生は心理学に関する科目だけでなく、多くの心理系の大学では学ぶことが難しい看護学や作業療法学、栄養学、薬理学等の科目も履修することができます。

2つ目は、医学部は医学科、保健学科、心理支援科学科の3学科で構成されており、他学科の学生と一緒に受講する科目も開講されていることです。臨床の現場では、多くの職種が支援に関与しています。より良い支援を行うためには、他の職種の専門性を理解し、協働していく多職種連携が欠かせません。学生のうちから他の専門職を目指す学生と一緒に勉強することで、他の職種の理解を深めることができます。

3つ目は、少人数教育のことです。これは受験生の皆さんには入試のハードルが高く感じるかもしれません、1学年の定員

10名に対して10名の教員が配置されています。教員の専門は、心のメカニズムを解明する基礎領域から、乳幼児期から老年期に至る臨床領域まで多岐にわたります。大学によっては入学後に公認心理師養成に必要な実習を履修できるかが選抜されることもありますが、本学の入学者は全員が公認心理師資格を取得するために必要な科目を履修することになります。

現代では不登校、いじめ、虐待、ひきこもり、過労死、介護、貧困、犯罪被害など多くの社会的な問題があります。これらの背後には心の問題が関わっていることが少なくありません。私たちの誰もが心を持っています。問題を抱えた人の心を探り、支えることができる専門職、すなわち公認心理師が求められています。

心に興味があり、その支援に携わる意欲を持つ方のご入学をお待ちしています。

## 医学部心理支援科学科教員一同



## 在学生からのメッセージ

弘前大学医学部心理支援科学科では医学部に設置された心理系の学科ということもあり、医療分野の基礎知識や他職種にまつわる知識について深く学ぶことができます。また、教育や産業分野を加えた5分野について幅広く学ぶことができます。他の学科の先生方の授業を受けることも多く、常に新しいことを学ぶ日々です。もちろん、心理学に関しても、様々な専門分野を持った先生方の授業を受講することができ、1学年10人程度ということもあり、質問や相談もしやすい環境です。学科全体の雰囲気もやわらかく、最近は、新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着いたことで、学年の垣根を越えた交流もより盛んになってきました。

心理学という分野はとても広く、興味を絞るのが難しいぐらいにどれも面白い内容ですが、その中でもやりたいことができる環境が本学科には整備されています。実家のある熊本県を出て、初めての一人暮らしをしながらの学生生活は簡単なことばかりではありませんが、同学年の友人や先生方に気にかけていただいたり、相談に乗っていただいたりすることも日々の支えになっています。

本学科を目指す高校生の皆様を心から応援しています。

八別當 愛奈さん(2022年度入学)



## 医学部心理支援科学科の3つのポリシー (アドミッション・カリキュラム・ディプロマ)

### アドミッション・ポリシー

- 心理支援職としての知識と技術を修得するのに必要な基礎学力
- 他職種と連携しチームの一員として心理支援活動を実践するための行動力
- 社会問題や地域の動向に关心をもち、心理支援職として社会に貢献する強い意欲

### カリキュラム・ポリシー

#### 教養教育科目について

- 國際状況や地域状況を的確に見極める力
- 地域の課題を発見・解決する力

#### 専門教育科目について

- 地域で活躍できる心理支援職としての資質
- 公認心理師の国家試験受験資格を満たすために必要な科目

### 医学部心理支援科学科において修得させる能力等

- 基本的な医学及び保健医療の知識及び技能
- 専門的な心理学及び臨床心理学の知識及び技能
- 地域において適切な心理支援ができる実践力
- 福祉領域、教育領域、司法・犯罪領域及び産業・労働領域の基本的知識
- 心理支援職としての責任感と倫理観を身に付けた実践力

### ディプロマ・ポリシー

#### 教養教育科目について

- 教養教育と専門教育をとおして培った幅広い専門的な知識、心理学的支援の根

幹となる心理学及び主要領域である医学・保健医療の基本的な知識・技術をもとに、地域が抱える心理学的課題の動向を見通す力を身に付けていること

- 心理学を中心とした専門的知識・技術を、医学・保健医療分野をはじめとする諸分野で活かすことにより、支援を必要とする者及び地域が抱える直面する心理学的課題を解決する力をもっていること
- 心理学に基づく支援方法及び医学・保健医療の基本的な知識・技術等を修得し、社会貢献を意識して、生涯にわたり自分自身を成長させていくための探求力を身に付けていること



## 大学院保健学研究科心理支援科学専攻の3つのポリシー (アドミッション・カリキュラム・ディプロマ)

### アドミッション・ポリシー

- 公認心理師を志す者として、学部レベルの心理学に関する基本的な知識を有する学生
- 人々の心の健康を保持・増進し、生活の質の向上に向けた支援に関心を持つ学生
- 心理支援を実践・発展させるための科学的根拠の探求及び蓄積ができる学生
- 他の専門家と連携し、臨床心理学の実践及び研究を通じて成果を社会に還元する意欲を持つ学生

### カリキュラム・ポリシー

- 心理支援科学に関する実証に基づく高い専門的知識及び技能とその活用に必要な実践力の修得

### 地域社会における心理学的課題を発見し、地域連携のリーダーとして解決に向けた方法を計画し遂行する行動力、倫理的思考力及び研究能力の修得

- 専門職としての高い倫理観と責任感に基づく生涯学習への態度及び多職種連携に基づくチームアプローチに必要な協調性の修得
- 学修成果を客観的かつ厳格に評価するための各科目的シラバスにおける授業内容の詳細と成績評価基準の明示、及び科目担当教員が策定する到達目標に対する状況が把握できる成績評価基準による評価

### ディプロマ・ポリシー

- 心理支援科学に関する実証に基づく高い専門的知識と技能を有し、それを柔軟に活用する心理支援の実践力を有すること
- 多領域の専門職との連携によりチームアプローチを実践できる協調性を有すること
- 地域社会における心理学的課題を発見し、地域連携のリーダーとしてその解決に向けた方法を計画し遂行できる行動力、倫理的思考力及び研究能力を有すること
- 専門職としての高い倫理観と責任感に基づき研鑽を重ね続ける生涯学習への態度を有すること

# 医学部心理支援科学科

## 開講科目

卒業するためには教養教育科目34単位、専門教育科目93単位(必修82単位、選択11単位)の合計127単位を取得する必要があります。そのためには、4年間の計画的な履修が大切です。詳しくは心理支援科学科HPのシラバスをご覧ください。

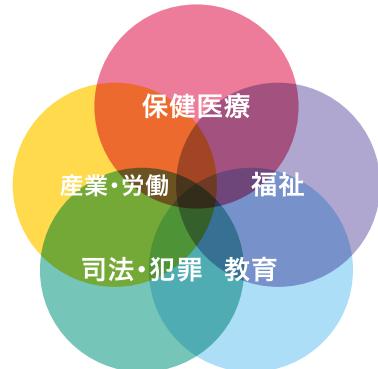
- 取得学位／「学士(心理学)」  
(Bachelor of Psychology)
- 取得可能な資格／認定心理士(学会認定資格)、児童指導員(任用資格)、心理判定員(任用資格)

## 実習

公認心理師の資格を取得するためには、実習の単位を取得する必要があります。当学科では、医学部附属病院及び教育学部附属小中学校をはじめ、県内の病院、精神保健福祉センター、児童相談所、青森県庁、少年鑑別所などと実習提携を結んでいます。実習前後にはオリエンテーションや振り返りを行い、理解を深めます。実習指導は公認心理師の資格を持つ教員が担当します。

### ●実習提携先施設

- 【保健医療】弘前大学附属病院、弘前愛成会病院、青森県立中央病院、青森県立つくしが丘病院
- 【福祉】青森県立精神保健福祉センター、青森県中央児童相談所
- 【教育】弘前大学教育学部附属小学校・中学校
- 【産業・労働】青森県庁 【司法・犯罪】青森少年鑑別所



公認心理師に求められる5つの職域

弘前大学で学ぶ  
3つのメリットを  
見てみよう！

## 弘前大学で学ぶ3つのメリット

### 豊富な医療カリキュラム

医学部の中に心理支援科学科が設置されているため、心理学だけでなく、医学や保健医療分野についての基礎知識も学ぶことができます。

### 少人数教育

1学年約10名という少人数体制であるため、学生同士のコミュニケーションが活発で、教員にも相談や質問をしやすく、丁寧な教育を受けることができます。

### 充実した実習プログラム

3年生から「公認心理師に求められる5つの領域」に関連する実習施設へ行くことになり、実際の心理支援の現場をとても幅広く見学することができます。

## 心理支援科学科の教員紹介

### 井上 直美／臨床心理検査、トラウマ・セラピー、認知行動療法

人間の行動の背景にある心の動きを、質問紙法、面接法、観察法などさまざまな方法を用いて科学的に評価することに取り組んでいます。特に、心の傷が癒えた時の内的表象の変化について研究しています。

### 大里 純子／臨床心理学、発達心理学

発達障害の心理アセスメント的特徴、療育の実践などを研究しています。ゼミでは現在、発達障害のお子さんを持つ親御さんのメンタルヘルス的な特徴などについて調べています。

### 大庭 輝／臨床心理学、老年心理学

生老病死という人生の四苦の中で、老いは病や死とも関連する発達的变化です。人の発達の最終段階である老年期の様々な問題に心理学はどのように貢献できるだろうかということに関心を持っています。

### 岡田 敦史／イメージ心理学、臨床心理学、福祉心理学

カウンセリング・心理療法で、人はどのように変化するのか。傾聴するときにカウンセラーは何に注目しているのか。実践では、このような問いは尽きません。研究としては、特にこころと身体の深い結びつきに興味・関心を持っています。

### 小河 妙子／認知心理学、心理言語学

人が言葉をどのように読み解くか、実験やシミュレーションを行い研究しています。ゼミ生達は、言葉の理解や産出、比喩、記憶、音楽認知など、自分の関心に合った認知心理学のテーマを探求しています。

### 櫛引 夏歩／臨床心理学、パーソナリティ心理学

他者との関わり方で、一度は悩んだことがありますか？対人関係はうまくいくときもあれば、困るときもあります。このような複雑な対人関係について、その人が持つパーソナリティと結びつけて研究を行っています。

### 栗林 理人／児童思春期精神医学、臨床精神医学

少子高齢化、家庭の養育機能の低下が進む中、地域の中で子どもたちを育てる環境としての学校(特に小中学校)に注目し、養育環境としての学校の機能を維持するために臨床を行っています。

### 齊藤 まなぶ／児童精神医学、発達障害研究

子どもの発達を脳の機能としてとらえ、乳幼児を対象に研究を行っています。ゼミでは発達障害の子どもたちの特性や日常生活の困りごとに関する取り上げ、子どもや保護者の支援につながる研究を行います。

### 朴 白順／神経心理学、認知神経科学

人のこころを脳という「窓」を通して理解する試みを行っています。脳の損傷後にどのような心理過程に不具合が生じるのかを調べることで、損傷した脳領域と心理症状との関係を考えます。

みんなの学びの芽が  
花開くように、  
親身になって指導して  
くれるよ！

## 履修モデル

1年生の前期は教養科目が中心となり、幅広い学問分野について学ぶことで見識を広げます。1年生の後期から心理学の専門科目も始まり、専門分野についての学びを深めていきます。専門科目では、講義だけでなく議論や発表を中心とした演習や、心理学の研究法を身につけるための統計解析法や心理面接のロールプレイなどの実習形式による授業が行われます。

1年生後期	月	火	水	木	金
8:40～10:10		教養教育科目	教養教育科目	教養教育科目	教養教育科目
10:20～11:50	公認心理師の職責	教養教育科目	教養教育科目	教養教育科目	教養教育科目
12:40～14:10	早期体験実習	教養教育科目	心理学概論		教養教育科目
14:20～15:50		教養教育科目		心理学研究法	教養教育科目
16:00～17:30	臨床心理学概論	教養教育科目			教養教育科目

2年生後期	月	火	水	木	金
8:40～10:10	心身医学	教養教育科目			心理演習(臨床心理学演習I)
10:20～11:50		教養教育科目	学習・言語心理学	経営戦略論	健康・医療心理学
12:40～14:10		発達心理学II		人体病理学	
14:20～15:50	刑事司法論	心理学実験		薬理学	
16:00～17:30	心理支援科学英語講読基礎	心理学実験	運動学		

※教養教育科目の中には必修科目と選択科目があります。選択科目では、自分が関心のある科目を履修することができます。

## 授業紹介

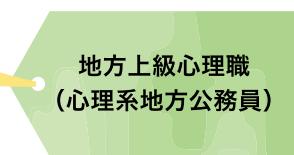
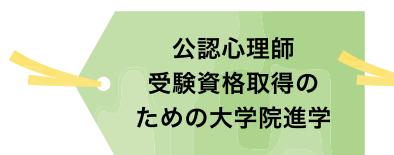


1年生の「早期体験実習」では、公認心理師に関連する機関での実際の場面を体験し、心理支援専門職として必要なことやあるべき姿勢を学びます。写真は、子育て支援について、どのような特徴があるのか意見を出し合って、KJ法という手法にならって分類している場面です。



2年生の「心理学実験」では、心理学実験の体験を通して、研究計画の立案、実験仮説の設定、検証、結果の記述の仕方や科学的な思考方法を学びます。写真は、心理学実験で課題を遂行している場面です。周囲に他者がいる状況といない状況において、課題の遂行量に違いがあるかについて調べています。

## 想定される卒業後の進路



# 大学院保健学研究科 心理支援科学専攻



## 理念

- 多職種・多領域にわたるチーム医療で活躍できる高度な知識と技能を有した心理支援職を養成する。
- 医学・保健医療をベースとしながら学問的中心を臨床心理学に置き、科学的知見に基づき心理に関する支援方法を体系的に教育・研究する。



## 特色

- 医学部心理支援科学科を基礎に、保健学研究科に設置されることから、多職種連携教育に重点を置いた教育を受けることができます。
- 公認心理師法施行規則に定められている科目に加え、本専攻ならではの専門科目を設置することによって、深い学びを得ることができます。
- 主指導教員に加えて、専門分野の異なる副指導教員を設置する研究指導体制の導入により、保健医療分野における専門的かつ多角的な指導を受けることができます。



大庭ゼミ(左)と小河ゼミ(右)の様子です。ゼミでは自分の研究について意見を出し合ったり、発表の練習をします。

## 修了要件

修士課程に2年以上在学し、必修科目20科目(45単位)を修得し、  
かつ、修士論文の審査及び最終試験に合格

公認心理師を目指して  
日々講義や実習、研究に  
励んでいるんだね！  
ファイト～!!

## 学位

修士(心理学)

## 資格

公認心理師(国家資格)  
受験資格

## 修了後は公認心理師として様々な職場で活躍

### 保健医療分野

病院、クリニック、  
保健機関 等

### 福祉分野

児童相談所、  
障害者福祉施設 等

### 教育分野

スクール  
カウンセラー、  
学生相談室 等

### 司法・犯罪分野

家庭裁判所、  
少年鑑別所 等

### 産業・労働分野

企業内  
カウンセラー、  
従業員支援員 等



## 履修モデル

修士課程では、公認心理師に求められる理論や知識に関する講義や、学内及び学外の実践実習が行われます。また、保健学専攻との共通科目の履修が必須になっており、多職種と実際に交流することで多職種連携の中での心理支援職の役割について学ぶことができます。

1年生後期	月	火	水	木	金
8:40～10:10			保健医療分野に関する理論Ⅰ		心理実践実習
10:20～11:50		心理的アセスメントに関する理論			心理実践実習
12:40～14:10		心理実践実習			心理実践実習
14:20～15:50		心理実践実習		心理支援科学特別演習	心理実践実習
16:00～17:30		心理実践実習			心理実践実習
2年生後期	月	火	水	木	金
8:40～10:10			心の健康教育		
10:20～11:50			司法・犯罪分野に関する理論		心理実践実習
12:40～14:10	福祉分野に関する理論	心理実践実習	心理支援科学特論		心理実践実習
14:20～15:50		心理実践実習			心理実践実習
16:00～17:30		心理実践実習		心理支援科学特別研究	心理実践実習

※この他、保健学専攻との共通科目として「保健学連携セミナー」、「保健学研究セミナー」があります(必修)。

## 大学院の教育と環境



### 開講科目

修了するためには、2年以上在学し、所定の単位(45単位)を取得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し、審査に合格する必要があります。詳しくは心理支援科学専攻のHPのシラバスをご覧ください。

- 取得学位／「修士(心理学)」(Master of Psychology)
- 取得可能な資格／公認心理師(国家資格)の受験資格

### 実習



心理実践実習の時間は計450時間以上が必要です。そのうち、担当ケースに関する実習時間は計270時間以上(うち、学外施設における当該実習時間は90時間以上)であり、主要5分野のうち医療機関を必須とする3分野以上の施設で実習を行う必要があります。

- 心理実践実習の実習先(学外)

【保健医療】弘前大学附属病院、弘前愛成会病院、青森県立中央病院、青森県立つくしが丘病院 等

【福祉】青森県障害者相談センター、青森県中央児童相談所 等

【教育】弘前市教育センター(フレンドシップルーム)、弘前市教育センター(通級指導教室) 等

【産業・労働】公立学校共済組合青森支部

【司法・犯罪】あおもり被害者支援センター、青森少年鑑別所



### 心理相談室

心理実践実習の学内実習施設として、心理相談室があります。心理相談室では、2年間のうちに2ケース以上を担当することを想定しています。また、学外実習や学内実習において、学生自身が担当した心理面接や心理査定などのケースについて、実習担当教員がスーパービジョンを行い、所見の作成や見立てについて論理的に考える力や、自らの知識や技能を向上させる力を養います。



学生が利用できる演習室の中の写真です。幅広い分野の心理学の本や心理検査などが置いてあります。講義の空き時間に、学生は演習室で課題やレポートの作成を行っています。ココちゃんが学生の頑張りを見守ってくれます。



### 弘前大学問合せ先一覧

本学部案内の内容について質問等がある場合は、下記にお問合せください。

#### ◎授業内容・カリキュラムについて

医学部保健学科学務担当 TEL 0172-39-5911

#### ◎入学試験について

入試課 TEL 0172-39-3122・3123

#### ◎学生寮について

学生課課外教育担当 TEL 0172-39-3107・3115

#### ◎奨学金・授業料等免除について

学生課経済支援担当 TEL 0172-39-3117・3135

#### ■公式HP・SNS情報



弘前大学HP

心理支援科学科HP



### 弘前大学所在機関所在略図(弘前市)

- ①事務局 ②人文社会科学部 ③教育学部
- ④附属小学校 ⑤附属中学校 ⑥附属特別支援学校
- ⑦附属幼稚園 ⑧理工学部 ⑨医学部医学科
- ⑩附属病院 ⑪医学部保健学科／大学院保健学研究科

### ⑫医学部心理支援科学科／大学院保健学研究科心理支援科学科専攻

- ⑬農学生命科学部 ⑭総合教育棟 ⑮附属図書館
- ⑯保健管理センター ⑰北鷹寮(男子) ⑱朋寮(女子)
- ⑲北溟寮(男子)

### 本学までの案内

#### 1.JR奥羽本線弘前駅下車

(1)駅前中央口からバス

●桔梗野又は金属団地経由桜ヶ丘団地行き

本町バス停下車……………徒歩2分

●駒越経由藤代行き ●茂森新町行き ●四中校行き  
大学病院前バス停下車……………徒歩1分

(2)駅前からタクシー……………約10分

2.弘南鉄道中央弘前駅下車……………徒歩7分



医学部 心理支援科学科

SCHOOL OF CLINICAL PSYCHOLOGICAL SCIENCE

大学院 保健学研究科心理支援科学専攻

GRADUATE SCHOOL OF CLINICAL PSYCHOLOGICAL SCIENCE